

平成 29 年度 第 1 回益田市立図書館図書等選定委員会 会議報告

【開催日時】平成 30 年 2 月 26 日（月） 18:00～19:30

【開催場所】益田市立市民学習センター 2 階 202 号室

【出席者】図書等選定委員 3 名、社会教育課 1 名（村上）

1. 委員会の役職について

委員長：田原美由紀さん（任期 平成 29 年 2 月 1 日～平成 31 年 1 月 31 日）

2. 議 題

（1）平成 29 年度 図書の購入について

【質問があった項目】

- 世の中で話題になっている書籍等が、新着本としてどの程度入荷できているか。
→現在の入荷頻度は月に 1～2 作程度。限られた財源で人気本全てを買うことは厳しいため、必要性の高いと思われる書籍を選定し、購入している。

（2）平成 30 年度 図書の選定について

【図書の選定について】

- 財源が限られているため、本当に価値のある書籍を選定し、購入する必要がある。
また、価値のある書籍の配置の仕方についても、カウンターや特集コーナーに置くなど、より多くの利用者に手に取ってもらえるような工夫が必要である。

【ブックスタート事業の購入絵本の選定について（2 歳児半健診分）】

- 次の 5 タイトルに決定
「ひとまねこざる」、「おばけのバーバパパ」、「すてきな三にんぐみ」、「ちいさいうち」、「じどうしゃ」

【図書館の価値を高めるために今後できること】

- さまざまなイベント作り
（案①）他市町村が実施している「調べ学習コンテスト」のような、課題解決学習（自ら課題を見つけ、探究する学習）を取り入れたイベントを市内の子ども向けに行ったらどうか。
（案②）子どもたちが図書館の使い方を学べるように、「図書館を冒険しよう！」というようなイベントを行ったらどうか。
- 展示物の充実
イベント等で地域の人たちが作った成果物を図書館に展示することにより、図書館と地域とのつながりをつくり、今後の来館につなげる。
- 職員等の研修機会の充実
他市町村の図書館を知ること、今後、当市の図書館をどういう図書館にしていきたいかというビジョンが明確になる。